



三技法展

人間国宝を中心に、香川の三技法「蒔醬」「存清」「彫漆」で作りに上げられた作品を展示します。すべて香川県漆芸研究所の所蔵品です。

会期 令和8年3月7日[土]~5月17日[日]

時間 9:00-17:00

会場 香川県文化会館1階 香川漆芸ホール 香川県高松市番町一丁目10-39

観覧無料



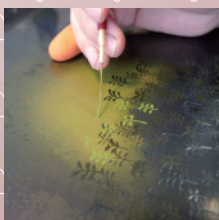
蒔醬三友之圖合子 磯井正美

蒔醬

きんま



器物の上に塗り重ねた漆に蒔醬剣で文様を彫り込み、その文様に色漆を埋め、表面を平らに研いで余分な色漆を除き、文様を表現する技法



存清

ぞんせい

漆を塗り重ねた器物に色漆で文様を描き、剣で輪郭や細部に線彫りを施し、彫り口の凹部に金粉や金箔を埋めて文様を引き立たせる技法



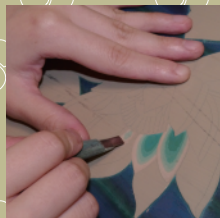
彫漆色紙宮昆虫譜
音丸耕堂
撮影：高橋 章



存清瑞鳥之図食籠 香川宗石
撮影：高橋 章

彫漆

ちょうしつ



器物に各種の色漆を数十回から数百回塗り重ね色漆の層（100回で厚さ約3mm）を作り、その層を彫り下げることによって文様を浮き彫りにする技法

香川漆芸の伝統と技術を未来に伝える

香川県漆芸研究所

高松市番町一丁目10-39 ☎087-831-1814

さぬき漆芸 三技法展〈展示品一覧表〉

会期: 令和8年3月7日(土)～5月17日(日)

作者名	作品名	制作年
磯井 正美 いそい まさみ	蒔醬三友之圖合子 きんまさんゆうのずごうし	平成30 (2018)
太田 儔 おおた ひとし	籃胎蒔醬八角食籠草花文 らんたいきんまはっかくじきろうそうかもん	昭和55 (1980)
山下 義人 やました よしと	蒔醬蒔絵盆「落椿」 きんままきえぼん「おちつばき」	平成元 (1989)
大谷 早人 おおたに はやと	籃胎蒔醬菓子器「川瀬」 らんたいきんまかしき「かわせ」	平成21 (2009)
香川 宗石 かがわ そうせき	存清瑞鳥之図食籠 ぞんせいずいちようのずじきろう	昭和30 (1955)
香川 宗石 かがわ そうせき	花蝶紋存清手箱 かちょうもんぞんせいてばこ	昭和44 (1969)
音丸 耕堂 おとまる こうどう	彫漆色紙筥昆虫譜 ちょうしつしきしばこんちゅうふ	昭和13 (1938)
音丸 耕堂 おとまる こうどう	堆漆竜の落とし子茶器 ついしつたつのおとしごちやき	昭和48 (1973)
三技法制作工程	制作者	制作年度
蒔醬工程見本	山下 義人 やました よしと	平成24 (2012)
存清工程見本	山下 哲二 やました てつじ	平成25 (2013)
彫漆工程見本	北岡 省三 きたおか しょうぞう	平成25 (2013)

*すべて香川県漆芸研究所の所蔵品です。

同時開催 人間国宝作品 特別展示

- 磯井 如真 『蒔醬喰籠遊禽之図』 昭和33(1958)年制作
- 磯井 如真 『蒔醬香盆牡丹唐草文』 昭和29(1954)年制作

香川県漆芸研究所

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目10番39号

TEL : 087-831-1814 FAX : 087-831-1807

E-mail : shitsugei@pref.kagawa.lg.jp

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/sitsugei/>



※当館に駐車場はありませんので、近くの公共・民間駐車場をご利用ください。

